

レポート名

くじら船行事の魅力

名前

小林 緑

きっかけ

私の住んでいる地域にはくじら船祭りという祭りがあり、毎年その祭りを見ています。その中で祭りを見ていて鯨船祭りの役割や、あまり知られていないけど鯨船のすごくいいところなどと、気になることがたくさんありました。それがこの祭りを調べるきっかけです。

祭りの名前

鯨船

開催日

8月14日・15日  
(2025年から暑さで9月に開催されます)

開催地

三重県四日市市 鳥出神社・各町



どんな祭りか

この祭りは船が鯨を追いかける祭りです。船が鯨を発見して追いかけて、鯨を仕留めるまでの物語を歌や太鼓に合わせて演じます。祭りの初日は町練りといい、各町内を船が練りまわします。祭り2日目は本練りといい鳥出神社で各町が順番に「鯨突き」を、披露します。この演技が迫力満点でこの祭りの1番の見どころとなっています。この祭りは「ユネスコ無形文化遺産」に登録されています。

## 調べたこと

### 1. 鯨船行事の役割

・富田の鯨船のは子どもから年配の方までみんなが参加します。

・はざし【羽刺し】

小学生～中学生がする役で、鯨を仕留める祭りの主役です。演技の最後で海面から顔を出した鯨に鉾を打ちます。

・こしもち【腰持ち】

はざしの舞を裏で支えます。激しく練る船の上で、はざしが落ちる心配なく舞うことができるのは腰持ちのおかげです。年齢は40～50歳くらいです。

・ろこぎ【櫓漕ぎ】

年齢は3～7歳くらいで、船の上で櫓をこぐ役をします。

・太鼓たたき【太鼓叩き】

船内で、歌や踊りに合わせて太鼓を打ちます。高校生～大学生の人がします。

・くじらかぶり【鯨被り】

祭りの影の主役で、激しい練りと威勢のいい掛け声で祭りを盛り上げます。練りのクライマックスではざしの鉾から逃げる場面が最も盛り上がります。20～30歳くらいの人がします。

・唄い手【役歌】

鯨を発見した時や鯨を仕留めた後の大漁を祝うときに「役歌」を唄います。年齢は60歳以上です。

・かじ取り

船の横について船を動かす人たちです。高校生～50歳の人がします。

### 2. 鯨船の世界進出

・三重県よさこいチーム「天狗う」が鳥出神社の鯨船をテーマにしたよさこいを津祭りでは披露し、大賞に選ばれました。さらに「台湾ランタンフェスティバル」でも披露されて鯨船という祭りについて海外でも知られるようになりました。

## 名前

小林 緑



## 参考

鯨船祭りのホームページ、父へのインタビュー

## 校内発表会での取り組み

今年の校内発表会は、「演技」、「劇・プレゼン」、「アート」、「PR」の4つのグループがあり、その中で私は演技のグループで発表しました。演技は鯨船の保存会の人達に踊りやたいこを教えてもらいながら練習をしました。踊りは扇子や鉦を実際に使いながら練習をしました。そして歌や踊りに合わせて太鼓をたたきました。劇・プレゼングループの人は鯨船祭りについて詳しく調べ、劇やスライドで発表しました。アートグループの人は全校でペットボトルキャップで鯨船のアートを作りました。リハーサルと本番があって、リハーサルは、3年生の人たちや地域のこども園の子達に来てもらい、本番は授業参観で家族の人たちや、お世話になった保存会の人達に見に来てもらいました。発表をして船を動かすことなどいろいろなことをさせてもらいました。これを経験してもっと鯨船のいろいろなことが知れたしこれからも知っていきたいなと思いました。

名前

小林 緑



写真の説明

鯨船祭りの演技が始まる時の写真

くじら船祭りの課題とこれからについて

名前

小林 緑

今、鯨船祭りに参加する人が減っています。これからも鯨船祭りを続けていくためには、自分たちが参加してもっと鯨船という祭りをいろんな所に広めていきたいです。これから鯨船行事を見るときは、参加してわかった鯨船のカッコよさや伝統を受け継げるように、参加していきたいなと思います。4年生で鯨船祭りについて、調べることができて良かったです。

